

プラスチック成形

こんな実用書がほしかった

朗報

技能検定 新人教育

に最適!!

従来の成形技術書は専門的であり、技能検定の受検生、新人にとって難解で、取りつきにくいものがあります。

本書はこの点を考慮に入れ、受検生、新人の方々が、現場に即した実用の成形技術がより早く理解、修得でき、自らも勉強できるように、基礎の基礎の成形技術を流れるように順序立てて、分かり易く編集してあります。又、ベテランの人にとっては成形技術の再確認をするのに便利に使えますし、一味も二味も違った、今迄にない実用成形技術書であると自負するものがあります。勿論、技能検定試験についても詳しく説明してあります。

この小冊子がプラスチック成形技術の入門書として役立ち、欲を言えばプラスチック業界の成形技術のボトムアップにつながれば望外の喜びです。

私にも、あなたにもよくわかる
実用成形技術

～成形現場・技能検定にすぐ役立つ～

群馬県プラスチック工業振興協会 会長 丸橋 進
同技術力向上推進委員会 委員 小豆畑 征勝 共著



PLASTICS

群馬県プラスチック工業振興協会 会長 丸橋 進
同技術力向上推進委員会 委員 小豆畑 征勝 共著

【第1章 成形技術、技能を理解、修得するには】では、その第一は国家検定プラスチック技能検定試験に挑戦し、合格することだとし、合格するための心構え、技能と技術、知識と経験等を解説してあります。

【第2章 射出成形とはどんなものなのか】では、射出成形全体をどんなものなのかを総合的に理解していただきます。何故、成形技能が難しいのか根本原因にも触れています。

【第3章 射出成形機を操作するのに現場で最低必要な実用的知識とは!】では、射出成形で現場での最低必要な実用的知識、技術を各工程、項目別に順序立てて解説してありますので理解、吸収が早くできるよう計らってあります。この章では、最低必要な知識を自分のものにして頂きます。

【第4章 プラスチック成形技能検定試験の試験科目及び、その範囲並びにその細目】では、1級、2級の実技、学科についての試験科目及び、その範囲を知ることができます。

【第5章 プラスチック成形技能検定の実技の成形作業手順】では、2級実技技能試験を対象として、試験に臨んでの準備、操作、成形条件等が解説してあります。

【第6章 不良の現象とその原因及び対策】では、不良について、その原因及び対策がわかり易く解説してあります。

【第7章 プラスチック成形技能検定試験について】では、技能検定試験の受検方法、受検資格、受検申込方法等について知ることができます。

【付 録】全国年度別合格者数、平成14年度都道府県別実施状況等が表に示してあります。

発行 プラマックス株式会社

〒372-0054 群馬県伊勢崎市柳原町61

TEL0270-25-4653

e-mail:marubasi@apricot.ocn.ne.jp

FAX0270-25-4628

御注文票

私にも、あなたにもよくわかる実用成形技術

～成形現場・技能検定にすぐ役立つ～

A5判(136ページ)

¥1,600

(税込)
送料別

冊

貴社名

役職・氏名

部署名

TEL/FAX

所在地 〒

E-mail

社団法人 中部日本プラスチック製品工業協会

発行 プラマックス株式会社

FAX0270-25-4628